

# 婦人科系 MRI 検査を受けられる方へ

MRI（磁気共鳴画像）は、磁気と電波を利用して断面画像を得る検査です。（放射線は使用していません）検査の時は、トンネルの中に入り、大きな音のなかで検査をします。

MRI 検査を安全に行うため、以下の説明をお読みください。

## 検査を受けられない方

- ・心臓ペースメーカを埋め込まれている方
- ・金属製の心臓人工弁を使用されている方
- ・人工内耳を使用されている方
- ・神経刺激装置（深部脳刺激装置）を使用されている方
- ・心臓、胸部や腹部にステントを挿入して2ヶ月未満の方

## 検査を受けられない可能性がある方

- ・脳動脈瘤手術による金属クリップやコイル、胸部や腹部のステント等  
金属の材質、挿入時期をご確認ください。  
材質が分からない、または挿入時期が分からない場合は、検査をお受けになることができません。
- ・その他の金属が体内にある方  
眼に鉄粉が残存している場合、検査をお受けになることができません。
- ・妊娠中、または妊娠の可能性のある方  
妊娠初期のMRI検査は、現在のところ安全性が確立されておらず、検査をお受けになることができません。
- ・刺青、アートメイク（アイライン、眉毛）のある方  
火傷や、色落ちをする可能性があります。
- ・アイライン、マスカラをされている方  
火傷や、検査時に画像の乱れを引き起こすことがあります。検査前に落としていただく場合があります。
- ・カラーコンタクトレンズ  
検査前に取り外していただきます。

## その他の注意

検査室内には補聴器、アクセサリ、腕時計、磁気カード、電子機器を持ち込むと故障またはデータの消失が起こります。

入れ歯、カイロ、エレキバン、ベルト、湿布等は火傷や画像の乱れを引き起こす可能性がありますので、取り外していただきます。

できるだけ生理日と重ならない日での予約をお願いします。もし生理日と重なる場合はタンポンは使用しないでください。

検査予約時間の30分前に受付にお越しください。